

## 9. ジンジバフォーマー

### はじめに

ジンジバフォーマーを使用することにより、インプラント周囲歯肉の成長をサポートします。

ジンジバフォーマーには次の形態があります。

- ・ シリンダー
- ・ ワイドボディ
- ・ ボトルネック

ジンジバフォーマーはインプラント径に応じてカラーコード化されています。

ジンジバフォーマー	シリンダー	ワイドボディ	ボトルネック
			
直径	歯肉高さ (GH)	歯肉高さ (GH)	歯肉高さ (GH)
3.3mm	2.0/4.0mm	2.0/4.0mm	4.0mm
3.8mm	2.0/4.0/6.0mm	2.0/4.0/6.0mm	4.0/6.0mm
4.3mm	2.0/4.0/6.0mm	2.0/4.0/6.0mm	4.0/6.0mm
5.0mm	2.0/4.0/6.0mm	2.0/4.0/6.0mm	4.0/6.0mm
6.0mm	2.0/4.0/6.0mm	2.0/4.0/6.0mm	4.0/6.0mm

**ジンジバフォーマー**

**シリンダー及びワイドボディ**

一般的には、シリンダー及びワイドボディタイプのジンジバフォーマーがよく使用されます。ヒーリングスクリューを外し、ヘックススクリュードライバーを使用して径に応じたジンジバフォーマーを手締めで装着します。ジンジバフォーマーの高さ（GHのサイズ）の選択の際には、ジンジバフォーマーが縁上に1～1.5mm位置するようにしてください。そして、周囲軟組織が安定した後、印象採得を行います。



ジンジバフォーマー シリンダー



ジンジバフォーマー ワイドボディ

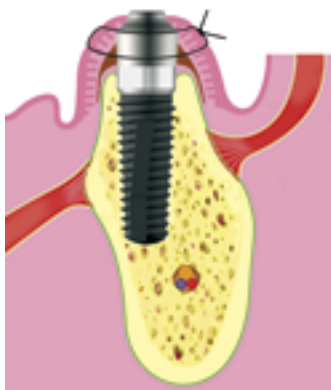
**ジンジバフォーマー・ボトルネック**

審美的な要求のある部位には、ボトルネックタイプのジンジバフォーマーを使用することによって治療結果を高めることができます。歯冠方向に細くなる形状

が治癒期間における軟組織の成長を促進します。

3～4週間後（弾性繊維の最終構築前）にシリンダータイプのジンジバフォーマーを装着します。この段階では歯肉切除は

しません。歯肉は歯冠方向に圧迫され歯間乳頭状に形成されます。周囲軟組織が安定してから印象採得を行うことができます。



治癒期間



歯肉の成長



シリンダータイプのジンジバフォーマーの使用により、歯肉が歯冠方向に押し拡げられます

軟組織の成長／軟組織のサポート

